

通学路

入野小学校の通学路について

道路との関連性も含め検討／町長

問

入野小学校の通学路は錦野団地からサンシャインスーパーに朝から下って来る車の交通が多い中、児童は通学路として使用している。

通学路の歩道として小学校まで白線を引き児童の安全を守る必要があるのではないか。

答

下村町長

松並教育長

松田 大方まちづくり課長

この道路は町道藩下線と

いって、錦野団地の幹線道路であると同時に大方高校、入野小学校の通学路である。

本年4月からは中央保育所の開所に併せて、平成20年度に、少しでも安全になるように、側溝のフタ掛けを行い歩行者が安全に通行できるように白線も引いた。

サンシャインスーパー付近は道路との関連性も含め白線を引くのは難しいと認識している。

ただ、この道路は中央保育所の開設に伴って日頃より議論はしており、検討していきたいと思っている。



人権教育

人権教育振興対策について

積極的な参加促す／町長

問

人権教育として年に何回か講演会が行われているが、その参加状況が少ないように思う。町内の生活実態把握をしないまま、人権教育振興対策事業計画を立てているのではないか。行政職員の人権意識に対する意識・知識向上に向けた対策を執行部はどのように考えているか。

答

下村町長

松並教育長

職員一人ひとりが人権教育に対する意識は充分理解してくれていると思っている。

講演会の参加状況としては、これからももっと積極的に参加するように促していきたい。また本町においては、平成

19年4月黒潮町人権施策推進基本方針を策定し、人権教育を推進している。本町教育行

政方針にいたっても、重点目標として掲げている。

人権が尊重される社会を築いていくためには、一人一人の意識を高めていくことが重

要であると思っているし、これからも職員研修をやりたいと考えている。

その職員研修の回数、あるいは参加人数について昨年度職員研修として県のものを含めて14回。

全体参加人数784人。内職員は394人が参加をしている。この人数は決して少ない数ではないと思っている。



サンシャイン大方 交差点付近